

学校運営委員会だより No.7

委員長 土谷 隆
校長 吉田 健二

- 1月22日(木) 16時30分～ 第7回 学校運営委員会開催 於：家庭科室
《出席者》 土屋 隆 伊藤 和彦 武田 智博 寺内 隆央 鳥海 香苗
田中 圭介 佐藤 吉田 健二
(教員) 岩佐 雅子副校長 鶴田 昭彦主幹教諭 中野 かほり主幹教諭

(1) 委員長あいさつ

- ・よろしくお願ひいたします。

(2) 教育活動の現況報告 ◇…委員 ○…学校

○生活指導より

始まって2週間。子どもたちは寒さが厳しい中でも元気に過ごしている。校庭は水はけが悪く、ぬかるみやすいため遊ぶ範囲が限られてしまう場合がある。先日、防霜対策として校庭に塩化カルシウムを撒き、整備した。

○教務より

どんど焼き、ありがとうございました。来年度も同様に実施予定です。2月の「キャリア教室」のデジタル環境として、モニターは接続可能。タブレットは、AppleTVで接続可能。PCは持ち込みでお願ひします。6年生、現時点では、各学級10人ほど欠席。感染症防止対策も含めて欠席が出ている。学校全体では感染症が広がっているわけではない。

◇この時期、休みが多くなることは、学校としては織り込み済みですか。

○12月の保護者会で受験関連の欠席について事前連絡を依頼し、教育活動に影響が出ないよう計画している。

○来年度、学校公開と保護者会、学校公開と展覧会を同日に組み合わせ、保護者の方が来校しやすいように設定した。

◇どんど焼きの継続については、どのように考えいらっしゃいますか。

○これまで雨天のみを想定していたが、風向き・風量も踏まえた実施の可否基準を設定する必要があると考えています。

◇やり方を工夫し、より安全に、周囲の理解を得ながら継続できるよう検討したい。

◇今回、風向きだけではなく煙や灰が多く出たことは、複合的な要因があるため、基準の共有と明確化が必要と考える。今後は、話し合いの場の設定が必要である。

(3) 全体協議 ◇…委員 ○…学校

○地域運営学校の新たな体制(学校運営協議会)について、区の方針が示されました。人数8名程度。年6回(例5・7・9・11・1・3月)。内容：学校評価自己点検に対するコメントが新たに追加。

○令和8年度学校経営方針についての報告・検討

◇前年度の内容をブラッシュアップしており、分かりやすくなっています。

◇人権意識をもった子どもを育てる教育推進において、いじめの未然防止や解決に向けて、自ら考え、話し合い、行動する機会を設定するとあるが、ぜひお願ひしたい。

○これまで道徳、学活で取り組んできている。今年度は代表委員会を中心に、学校生活の中でもっと温かい言葉を使っていきたいという思いから、「言葉ウィーク」として「温かい言葉、嬉しかった言葉、優しい言葉」を集め取組を行った。体育館前に掲示している。

◇言語能力の向上については、読書活動だけではなく、現在の子どもたちは、読書の代わりに映像から知識を得ている。活字からの情報を得る力の向上と考えてもよいと思う。

◇不登校が増えてきたと言われているが、学校以外のいろいろな居場所が増えているというとらえ方もあるのではないでしょうか。

◇笹原小の不登校支援、別室登校については、どのようなものがありますか。

○教室だけではなく、子どもの落ち着く場所がほっとスペースとしている。一方、保健室なら登校できる。週に1回給食食べたいなど、個に合わせた対応ができるように、試行している。

○ご意見ありがとうございました。もう一度、言葉を見直していきたいと思います。次回、今一度よろしくお願ひいたします。

★次回、令和7年度 第8回学校運営委員会の開催について

令和8年2月5日(木) 16時30分から <於：家庭科室>